

工業部会通信

発行元：相模原商工会議所
工業部会
編集：かながわ経済新聞
代表：千葉龍太
〒252-0239
相模原市中央区中央3-12-3
TEL：042（851）3021



2016年は激動の時代 「自ら切り開く姿勢を」



インタビューに答える甲斐部会長

「2016年の地域経済をどうみていますか。」
「世界的な株価の下落や原油安など、2016年は荒波の中でのスタートといえる。その一方で、スマートフォンが1台あれば、常に世界中の情報がリアルタイムで知れるようなIT化の進展も目覚ましい。TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の議論もそうだが、ビジネスの世界では国境という壁がなくなっていくという。今や国際的にモノが動く時代になった。そのなかで、自分たち中小企業も、勇気を持って積極的にグローバル市場に出て行く必要がある。」

海外視察など視野に 今年の工業部会活動



GETでは海外展開セミナーも実施

「国内の産業はどうでしょうか。」
「これからの国内産業を考えると、ロボットの存在が欠かせない。いろいろな生産工程をロボットで自動化できれば、工数も減らせるしコスト競争力強化にもつながってくる。無人化できる分野と人間がやるべき分野を明確化して、経営資源を集中させることがカギになってくる。」

「今年の工業部会の活動については。」
「海外市場を肌で感じてもらうため、今年は海外視察を実施していきたく考えている。現地で自分たちの製品が売れるのか、それを見定めるきっかけを作りたい。報道では、中国経済の低迷を危惧する声も聞かえてくるが、自分たちのような板金業界では、現地のニーズは変わっていない。よい製品は売れている。そうした現状を知るためにも海外視察は必要だ。」

甲斐部会長に聞く

「メイド・イン・ジャパンのブランド力は言うまでもないが、海外企業にとっては、日本製の中小企業の製品だって、日本の大手自動車メーカーと同じ位、品質の高いものと認識されている。国内の中小企業は、大手企業に依存せず、自分で道を切り開いていけば活路は見つかると思ってい



販売好調の「雪かき王子」

建設機械販売・レンタルの旭フォークリフト（相模原市中央区田名?042・762・4630）が開発した雪かき用バケットがヒット商品になりつつある。社内公募で決めた商品名「雪かき王子」は、大

「これまでスコップを使って半日かかっていた雪かき作業が、フォークリフトなら30分で終わります」と横江利夫社長。価格は6万9800円（税別）。
発売当初はイエローだけだったが、今ではレッド、ホワイト、ブルー、グリーン、グレイ、オレンジも加えた7色のカラーバリエーションから選べる。売れ筋は、レッドとグリーンという。納期は1週間程度だが、在庫があれば数日で届けることも可能だ。
大雪に備える首都圏の企業からの注文が多いという。将来は海外での販売も視野に入れている。（記事提供・かながわ経済新聞）

「雪かき王子」が好調 カラーバリエーションも

旭フォーク

「IoT」活用セミナー

2月5日に産業会館

「IoT」活用セミナーは2月5日、午後7時～同8時半まで、市立産業会館1Fホールで「ものづくり×IoTでビジネスが変わる」次世代工場へ向けた中小製造業の活用ポイント」と題した講演会を開く。インダストリー4.0、インダストリアルインターネット、中国製造2025など、世界の製造業に革新が起きている。そして世界の製造業界をリードするべく、各国が「ロボット」や「IoT」を活用したものづくりに取り組んでいる。こうしたなか、「ものづくり大国ニッポン」の中小企業は、こうした新

JFE視察会

工業部会TRYプロジエクト（杉本祥一委員長、ハイスト社長）は2月17日、JFEスチール東日本製鉄所千葉地区への視察会を開く。参加費5000円。申し込み締め切りは2月12日。

《なぜ、知的財産の保護が必要なのか》

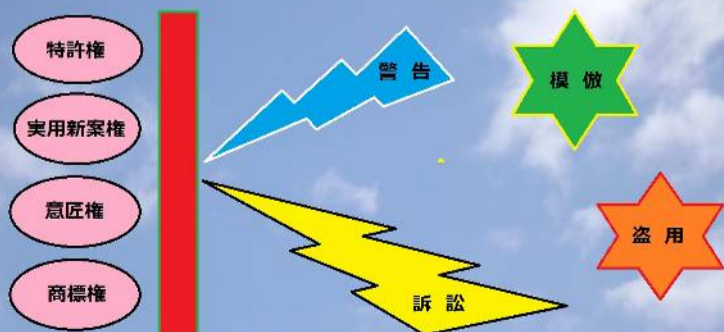
訴訟になれば、信用失墜
企業価値を高める
他社の参入障壁を形成

■部品メーカー

独占排他権の取得
製造部品の侵害回避

■アウトソーシング（加工技術、設計開発など）

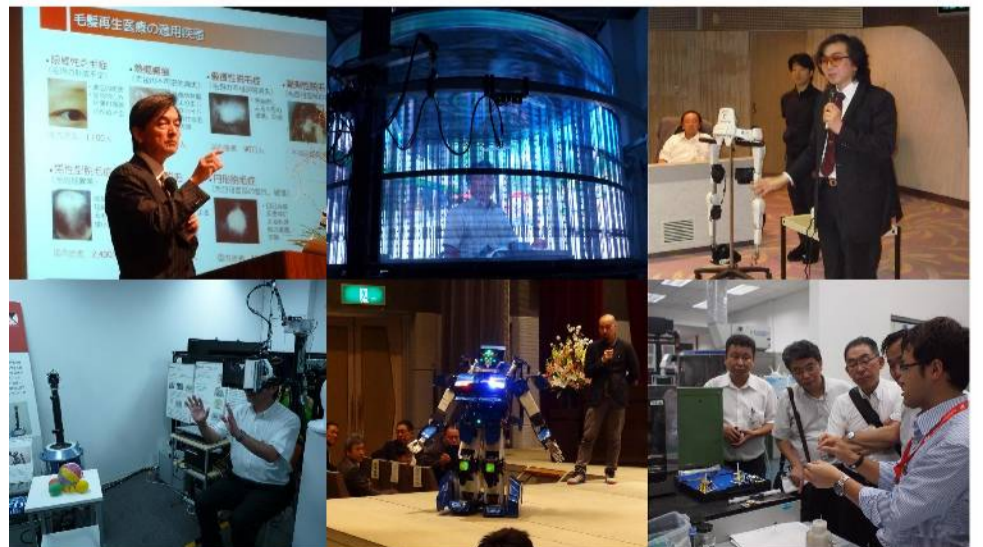
発注元へのノウハウ流出予防
ブラックボックスの秘匿管理



特許調査・侵害有無の鑑定・出願・発明相談などの知的財産に関する中小企業支援

〒252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台1-3-8 アルス湖野辺903 TEL.042-851-4988

URL <http://www.nishitani-pat.com> E-mail: tn_pi@yahoo.co.jp 西谷特許事務所



さあ、5年後の未来を見に行こう。

新規会員募集
近未来技術研究会
相模原商工会議所工業部会